

名前：

世界中で、インターネットが自由になっただけで、まだ紙を使うのが多いと思います。今より、もう十年の後に、やはり紙を使う新聞と雑誌はあると思います。なぜなら、やはり紙は知しき（知識）を伝える物（モノ）でいいからです。インターネットを使う物（モノ）はコンピューターとカータイ（カータイ）で、コンピューターとカータイは知しき（知識）を伝える時、むずかしい事ができます。たとえば、字が小さくてよく見えな（見えない）ととか、必要な時（とき）にない（ない）ことがあります。インターネットを利用する（利用）ために必要な物（モノ）がある（ある）ので、インターネットが（が）な（な）れない（ない）と（と）も（も）と（と）か（か）老（老）人（人）は使（使）え（え）にく（く）い（い）で（で）す（す）。そ（そ）し（し）て（て）、わ（わ）か（か）者（者）の（の）他（他）の（の）人（人）達（達）は紙（紙）を（を）利（利）用（用）し（し）ま（ま）す（す）。新聞（新聞）や雑誌（雑誌）の（の）記（記）事（事）は（は）や（や）す（す）く（く）イ（イ）ン（ン）タ（タ）ー（ー）ネ（ネ）ッ（ッ）ト（ト）で（で）見（見）え（え）ま（ま）す（す）。で（で）も（も）、人（人）は（は）ま（ま）た（た）紙（紙）で（で）読（読）ま（ま）す（す）。インターネットで（で）読（読）んだ（だ）記（記）事（事）は（は）よ（よ）く（く）わ（わ）か（か）ら（ら）な（な）い（い）で（で）す（す）。で（で）も（も）、紙（紙）で（で）読（読）んだ（だ）記（記）事（事）は（は）よ（よ）く（く）お（お）も（も）い（い）た（た）し（し）ま（ま）す（す）。紙（紙）は（は）人（人）を（を）集（集）中（中）さ（さ）る（る）よ（よ）う（う）に（に）作（作）り（り）ま（ま）す（す）。本（本）も（も）マ（マ）ン（ン）が（が）も（も）ま（ま）だ（だ）紙（紙）で（で）作（作）る（る）の（の）も（も）同（同）じ（じ）と（と）思（思）い（い）ま（ま）す（す）。

インターネットで見た画面は絵（え）で（で）き（き）お（お）く（く）し（し）ま（ま）す（す）。字（じ）で（で）は（は）あ（あ）り（り）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。そ（そ）し（し）て（て）、い（い）か（か）い（い）じ（じ）や（や）な（な）く（く）て（て）、た（た）ん（ん）じ（じ）ゅ（ゅ）ん（ん）に（に）見（見）る（る）の（の）か（か）も（も）知（知）り（り）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。字（じ）を（を）読（よ）む（む）た（た）め（め）に（に）は紙（かみ）が（が）必（ひ）要（よう）で（で）す（す）。まだ、インターネットが（が）で（で）き（き）な（な）い（い）所（ところ）も（も）た（た）く（く）さ（さ）ん（ん）あ（あ）り（り）ま（ま）す（す）。そ（そ）し（し）て（て）、インターネットを（を）利（利用）する（する）物（モノ）は（は）ま（ま）だ（だ）に（に）な（な）り（り）ま（ま）す（す）。で（で）も（も）、新聞（新聞）と（と）雑誌（雑誌）は（は）と（と）こ（こ）で（で）も（も）行（い）け（け）ま（ま）す（す）。ま（ま）ご（ご）の（の）光（ひかり）だ（だ）け（け）か（か）い（い）、た（た）ら（ら）い（い）わ（わ）で（で）も（も）ど（どこ）こ（どこ）で（で）も（も）知（知）し（し）き（き）を（を）伝（でん）え（え）ま（ま）す（す）。インターネットが（が）と（と）こ（こ）で（で）も（も）で（で）き（き）る（る）時（とき）代（だい）に（に）な（な）った（た）ら（ら）紙（かみ）が（が）な（な）く（く）な（な）る（る）と（と）思（思）い（い）か（か）も（も）知（知）り（り）ま（ま）せ（せ）ん（ん）か（か）、人（ひと）達（たち）は（は）や（や）、は（は）り（り）紙（紙）を（を）利（利用）する（する）は（は）ず（ず）で（で）す（す）。なぜ（なぜ）な（な）ら（ら）ば（ば）、前（まえ）に（に）も（も）言（い）い（い）ま（ま）す（す）か（か）紙（紙）は（は）い（い）し（し）き（き）を（を）伝（でん）える（える）物（モノ）で（で）一（いち）番（ばん）だ（だ）か（か）ら（ら）で（で）す（す）。紙（紙）は（は）永（とこ）遠（えん）に（に）人（ひと）達（たち）の（の）ま（ま）と（と）で（で）い（い）つ（つ）で（で）も（も）そ（そ）ん（ん）ざ（ざ）い（い）し（し）ま（ま）す（す）。そ（そ）れ（れ）で（で）、新聞（新聞）と（と）雑誌（雑誌）は（は）紙（かみ）に（に）作（つく）ら（ら）れ（れ）て（て）コン（コン）ピ（ピ）ニ（ニ）で（で）読（よ）ま（ま）れ（れ）ま（ま）す（す）。